

# 幻想・怪奇・グロテスク 暗黒と流血の谷崎潤一郎

文豪谷崎潤一郎といえば、女性美を中心に美の世界を描いた、「美の作家」としてのイメージが強いのではないだろうか。だが、とくに大正時代を中心に昭和初期くらいまでの谷崎には、幻想や怪奇に彩られた、時としてグロテスクなテイストすら漂う作品も少なくない。そんな谷崎の一面、「暗黒と流血の文豪」としての顔に焦点をあてる。

※通常展「谷崎潤一郎・人と作品」に併設

## 通常展 紹介 「谷崎潤一郎・人と作品」

谷崎潤一郎は明治19(1886)年東京生まれ、20代半ばで文壇にデビューします。以後、昭和40(1965)年に生涯を閉じるまで約半世紀にわたり、激動の社会情勢に流されることなく独自の世界を描き続けました。その潤一郎の人物と作品を生い立ちから晩年にわたって紹介します。

## 同時開催 ロビーギャラリー

※開館時間・休館日・観覧料は冬の特設展と同じ(最終日は15:00まで)

### ★新屋 進 写真作品展

『芦屋第二モダニズム展』 at 芦屋  
絵画か？写真か？

12月14日(土)～2025年1月26日(日)

絵画のような写真展。パリ・東京・京都・神戸で巡回展として作品の発表を続けています。

◇新屋 進 トークイベント  
「絵画か？写真か？」  
～(P+R)Photographyについて～

日時：12月15日(日)  
14:00～15:00

定員：30名(予約不要)

入館料のみでご参加いただけます



### ★谷崎館講座 受講生作品展

2025年1月29日(水)～3月9日(日)

当館の講座受講生が日頃の成果を講座ごとに披露します。

#### ○楽しくスケッチ講座

1月29日(水)～2月2日(日)

最終日2日(日)14:00から講師井上正三氏のギャラリートークを開催します

#### ○手ろくろ陶芸講座

2月5日(水)～2月9日(日)

#### ○初めての日本画

2月11日(火祝)～2月16日(日)

最終日16日(日)13:00から花月真氏のオペラ歌唱があります

#### ○仏画講座 癒しの仏画を描きましょう

2月19日(水)～2月24日(月振休)

#### ○谷崎潤一郎ゆかりの庭園で「俳句講座」

#### ○季語から始める俳句レッスン (2講座合同)

2月27日(木)～3月9日(日)

## 冬の特設展 イベント

### ★朗読会 「世にも奇妙な物語」

冬の特設展「幻想・怪奇・グロテスク～暗黒と流血の谷崎潤一郎～」に関連して、朗読と学芸員による解説を行います。

日時：2025年2月23日(日祝)  
14:00～15:00

場所：当館講義室

朗読：小原 由美氏

講師：井上 勝博(当館学芸員)

定員：30名(要予約)

参加費：1,000円(観覧料込み)

### 演目

- ① 芥川龍之介「妙な話」
- ② 夢野久作「卵」
- ③ 谷崎潤一郎「人面疽」

後援：文字・活字文化推進機構

参加者の方の個人情報は個人情報保護法及び当館を運営する小学館集英社プロダクション共同の個人情報取り扱い方針に基づき厳重に管理し、適正に取り扱います。

## 芦屋市谷崎潤一郎記念館

Tanizaki Junichiro Memorial Museum of Literature,

〒659-0052 兵庫県芦屋市伊勢町12の15

TEL 0797(23)5852 FAX 0797(38)3244

メール ashiya-tanizakikan@shopro.co.jp

ホームページ <https://www.tanizakikan.com/>

